

地質ニュース

昭和 56 年 7 月

第 323 号

1981

昭和 56 年度の地質調査所の研究 企画室... 6
— 経 常 研 究 —

地質調査所の国際的活動の概要 (昭和 55 年度) 海外地質調査協力室... 18

南太平洋沿海鉱物資源共同探査調整委員会 盛谷智之... 28
第 9 回会議に出席して

樽前火山—噴火活動と災害 曾谷龍典
小野晃司... 38
松野久也

中華人民共和国の鉱山を訪ねて (2) 小村幸二郎... 44

昭和 55 年度地質調査所の出版物 資料室... 56

経済地理メモ—社会主義国編— 資料情報係... 58
④ チェコスロバキア

昭和 56 年度地質調査所研究発表会について 企画室... 60

太平山 TAIHEIZAN 大沢穠
ほか 6 名... 61

口 絵 研究学園都市周辺, 地質の見どころ (その 1) 坂本享
正井義郎

編 集 地 質 調 査 所

表紙の写真

プロシアン銅鉱 秋田県日三市鉱山産
(地質調査所標本 M140)

プロシアン銅鉱 (水酸礬 すいたんばん brochanite) は $\text{Cu}_4(\text{SO}_4)(\text{OH})_6$ (CuO 70.3% SO_4 17.7% H_2O 12.0%) の化学組成を有する斜方晶系の鉱物である。針状 柱状結晶の集合 又は 皮殻状 腎臓状をなして塊として産出する。劈開は (010) に完全。硬度 3.5~4 比重 3.9 エメラルド緑色~褐緑色 淡緑色を呈する。フランスの鉱物学者 A. J. M. Brochant に因んで命名された。

この鉱物は乾燥地域の銅鉱床の酸化帯に二次鉱物として産出するものである。日本では銅鉱床の最上部 地表に近いところに稀れに発見される。現在のように鉱山の開発が進み 採掘終了したものが多くなった日本ではプロシアン銅鉱のような鉱物は今後発見される望みの極めて少ない 貴重な鉱物と云えよう。

写真の結晶は長さ 1~2 mm. (文 岡野武夫 写真 正井義郎)
(日三市鉱山については後日述べる)

発 行 株 式 会 社 実 業 公 報 社